

評価項目	No.	質問項目	評価の分布状										評価ポイント (1~4点)	評価
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%		
独自	1	【なかよく元気な子】 お子様は、あいさつと返事がしっかりできています。											3.01	B
	2	【よく考える子】 お子様は、生活や学習のきまりを守り、自分で考えて行動している。											3.05	B
	3	【すすんで働く子】 お子様は、家の手伝いや役割、地域の活動に進んで取り組んでいる。											2.74	B
組織運営	4	学校は、教職員が連携し、協力して教育活動に取り組んでいる。											3.16	B
	5	学校は、安全できれいな学校づくりに取り組んでいる。											3.04	B
	6	学校は、災害や事故等に対する危機管理ができています。											3.09	B
学力向上	7	学校は、個々の基礎学力の定着に努めている。											3.07	B
	8	学校は、学び合う活動を取り入れた授業を行っている。											3.20	B
	9	学校は、ICT機器の活用を図っている。											3.03	B
豊かな心・健康・体	10	学校は、場に応じた言葉遣いを実践できるよう指導している。											3.00	B
	11	学校は、互いのよさや努力を認め合って学校生活を送れるよう指導している。											3.17	B
	12	学校は、体力向上や健康教育に取り組んでいる。											3.21	B
連携・協力	13	学校は、保護者・地域の方々の意見や相談に耳を傾け、連絡を密にして適切に対応している。											3.02	B
	14	学校は、学校だよりやホームページなどで、教育活動の様子や成果・課題など定期的に情報提供している。											3.08	B
	15	学校は、保護者・地域の方々と協力・連携し、教育活動を計画的に実施している。											3.04	B

A : 9割以上の達成状況である。かなり高いレベルでできている。
 B : 6割以上9割未満の達成状況である。概ね規準に達している。
 C : 2割以上6割未満の達成状況である。規準には達していない。B・Dの間の評価。
 D : 2割未満の達成状況である。ほとんどできていない。
 E : わからない。

【学校評価・評価基準について】

- このシステムにたどりつくまでが大変だった。
- 紙には記名不要であるのに、オンラインではログインが必要な理由が分からない。
Google アカウントを持っている保護者は、メールのリンクからアクセスすると権限エラーになるため、回答しづらくなると思う。
- 基準の未達を問うなら評価基準を事前に示してほしい。

【質問項目について】

(No. 1～3 学校教育目標)

- 児童の挨拶は全く指導されていないように感じる。朝の登校班で班長や児童に挨拶をしても全く返ってこない。思春期で恥ずかしいなどあるのかもしれないが、最低限の礼は必要だと思う。

(No. 4～6 組織運営)

- プリントなどが、色々な場所に必要な情報が散り散りになっており、どのように発信すれば間違いが起こりにくいのか、全く考えられていないように思う。プリントに1行書いてあれば間違いは児童のせい、親のせいなのか？忘れ物、間違いは負担、二度手間など良いことがないと思うので、もうすこし情報共有について考えていただきたい。また、部署ごとの縦割りの情報共有もわかりにくいと感じた。入学時の資料で顕著だったが、給食でも巾着が必要、体操着でも巾着が必要なのに全く違う箇所に書いてあり、靴袋が必要なのか手提げ袋に入れていくのかなど、児童の生活に即した情報共有がされておらず、大変混乱した。どのように見えるかを意識した情報共有は、学校に一番改善していただきたい部分です。
- AEDはどこに設置されているか知りたい。また持久走大会の時に養護教諭に備えとして持って行っていただきたい。

(No. 7～9 学力向上)

- 授業が楽しくできるよう工夫していただき、ありがとうございます。テストがある時に教科書の何ページから、などのような範囲を事前に教えていただきたい。なかなか勉強しないので家で一緒に勉強させたいと思っている。
- 「ひとべん」について、必ず決められたノートにやらなければいけないことが勉強の幅を狭めているように感じる。毎日先生が内容をチェックするのも大変だと思うし、1年生の時の様な学習した時間を記入するやりの方が良かった。子供の睡眠時間を考えると勉強できる時間は限られており、限られた時間の中でいろいろな事を学ばせたいと考えている親は多いのではないか。

- 体力アップカードに始まり、何回やったかなど、ただ記録を付けさせるだけのプリントが多すぎる。自分で自分自身の事を記録し評価する用な物は、結局いつからか、先生に評価してもらうためだけの物になってしまい、本当に子供達の成長を考えているとは思えず、全く必要性を感じない。もしやるなら、クラスに一枚記録表を貼るとか、クラスの友達と一緒に競い合い、全員で取り組んでいる感じを子供達に実感させる様な工夫が大事ではないか。
- せっかく Google を使っているので、月間予定や持ち物等を Google カレンダーに反映してほしい。
- パソコンを使った授業で I T 専門の両親が子供のわからないところをサポートできるようにしてほしい。
- 宿題が多くて余裕があまりない。
- 通知表学期毎の先生からのコメントがないのは非常に残念。事前に言ってくれば面談で話をしたかったという保護者もいたので今後検討して欲しい。生活面の評価がいまいちわかりづらく、他学校では文章で書いてわかりやすいので、例えばどの部分が評価されて、どの部分を頑張ればいいのか具体的に知りたい。
- 日々より良い学校環境のためにご尽力いただき誠にありがとうございます。指導についていくつか気になる点があった。①席の配置についてで、優秀な生徒は一番後ろ、そうでない生徒は一番前と公にしての席替えが何度かあった。実際にその配置が授業を円滑に進めるために必要だとしても児童にストレートに伝えることに疑問を感じる。②点数性で、日々の生活態度や行動に対し、〇〇した子は△点と点数で伝えること。③手洗いがネット入りの固形石鹸は、コロナ禍で衛生面が気になる。

(No.10~12 豊かな心・健康体力)

- 朝、子供が登校しても校門が開いておらず、通用門から子供が出入りしているが、渋滞が生じ、校門前の歩道が子供であふれるため危険だし他の通行者にも迷惑になっている。挨拶をする子供が非常に少ない。子供が自分から挨拶をする習慣付けがなされていないように感じる。

(No.13~15 連携・協力)

- ホームページでの発信・情報共有がほとんどできていないと思う。スマートフォンではまともに見られない。
- 学習で必要な持ち物等の連絡の内容が明確ではなく分かりづらい。また連絡のタイミングも遅く準備に猶予がなく、率直に言って迷惑であり改善してほしい。
- 休みなどの連絡手段に原則連絡帳を指定するのをやめていただきたい。連絡帳は担任への相談事項なども記入するもので、中にはセンシティブな内容もあるかと思えます。行き帰り子供たちに預けるとするのは、内容を見られるリスクもありますし、そもそも感染症対策としても好ましくないと考える。また、休み連絡だけではなく、子供を通さずに相談したいこと等もありますので、メールや連絡アプリの導入、LINEなど、学校への連絡について連絡帳以外の他の手段についても検討いただき

たい。電話連絡も受けられているかと思うが、先生方の業務の負担が懸念されるので、今回は非同期の手段についての希望となる。

- 現状クラス日より（1週間の予定表含）をいただいている。確かに先生方の業務の負担になると思うが、特に授業参観もなく学校の様子が分かりにくい今、子供たちの学校での様子や日常のスケジュールなど、連絡帳への記入と学年日よりだけでは保護者が得られる情報が明らかに不足しているし、担任の先生がどのような方なのかも見えてこない。紙でなくともクラスのグループメール等、別の手段でもいいので検討いただきたい。
- 下校時間が、事前に伝えられていた時間よりも数十分早く、迎えに行くと既に子供が下校を開始していたことが複数回あった。子供の安全に関わることなので、下校時間は正確な連絡をお願いしたい。

【その他】

- 給食がとても美味しいと言って帰ってくる。色々な味を体験することで、家で食べられる食事のバリエーションが増えた。ありがとうございます。
- 行事などいろいろいつもありがとうございます。
 - ・学校というよりは文科省はもっと教員を増員、副担任化を進めて、教員のワークライフバランスを強かに考えたほうがよいと思う。マンパワーを尊重し、業務過剰の軽減が急務ではないか。ワークシェアの概念を教育現場にも。
 - ・特にない。
- 昨年度から、授業参観と懇談会の予定が、コロナで懇談会のみで開催になっているのが非常に残念だ。分散して授業参観の時間を設けていただけると嬉しい。また、休み時間の過ごし方で外で遊ぶように指導があるようだが、図書室に行ったり教室で過ごしたりしたい子供もいるので、個人の考えを尊重していただけるといいと思う。
- 同じ市内でも東野にくらべ、東北小学校は授業参観等のイベントをとにかく中止決定する判断が多い。ある学級は夏休み明けに学級崩壊するのではと懸念している。
- 1つの学年に教職員が問題のある方が何人かいて、来年息子の担任になるのではないかと心配です。改善に努めていただくか、異動させていただきたい。
- 新型コロナウイルス対策の市の方針で仕方なかったのはよく理解しているが、水泳の教育が今年も途中でできなくなってしまったのは、とても残念だった。夏休みの水泳の授業もなく、2年間ほとんど水泳ができなかったため、一番吸収できる時期に教育の機会が失われてしまったことについて非常に悩んでいる。逆に、運動会については、必ずしも子供たちみんなが大好きなイベントと言い切れない部分もあり、無理して行うこともないのではと個人的には考えている。普段の生活、教育や、レクなど子どもたち自身が楽しい・嬉しいイベントを大事にしてほしい。
- 運動会についてですが、在籍児童数がとても多く、児童と保護者でごった返しているのでは、全体を2つに分けて、午前と午後で実施できないか。また保護者が皆木の下の日陰に入っていて、子供たちは屋根がない暑いところでずっといすに座ってい

て、熱中症が心配になったことがあった。

- 1週間の予定表をプリントで配って欲しい。個人面談で、何人かの保護者からの意見が出ているにもかかわらず、意見を取り入れないのはどうしてなのか。誰がどう判断して、配布しないことに決めたのか、説明が曖昧なため、教えてほしい。
- P T Aの組織についてですが、東北小が、というわけではなく、全国の小、中で、組織そのものにいろいろと意見が出ているかと思う。現状、東北小で今中心になっている人たちはどちらかという仕事をされてない方やあるいは時間調整に融通の効く方たちのような。先日もP T Aの意見箱に「委員の集まりを夕方以降や休日にしては？」という意見があったが、小さい子がいる人や習い事がある人もいる、と紙面で回答されていた。仕事をしている方でもそれは同じだと思うのだが、なかなか昼間学校に集まるという原則を変えられないようだと感じた。活動内容も実際やってみると、人数がそんなにいらなかったり、形骸化していたりするものもある。また、何かというときすぐグループLINEが回ってくるし（20くらい一気にきていたりする）、申し訳ないが、仕事そのものというより、ただ会ってしゃべりたい、目立ちたい、という人達がわりと中心を牛耳っている、という印象を受けた。学校のために保護者として協力したいことはあるが、①P T Aの仕事内容を精査する。②女性の就業率が50%を超える中で、係、委員の集まる時間は必ず昼間、というのが慣例化している現状を変えてほしい、ということを経営部から執行部に伝えていただきたい。なかなか執行部任せだと厳しいと感じる。全校的にP T Aからアンケートをとってもいいと思う。執行部周辺の人たちが考えていることと、その他多数の人達の考えには隔たりがあると思う。自分にできることで学校に協力したい気持ちはあるので、よろしく申し上げます。